

高森町の小学校・中学校は、 「コミュニティ・スクール」 の指定を目指します

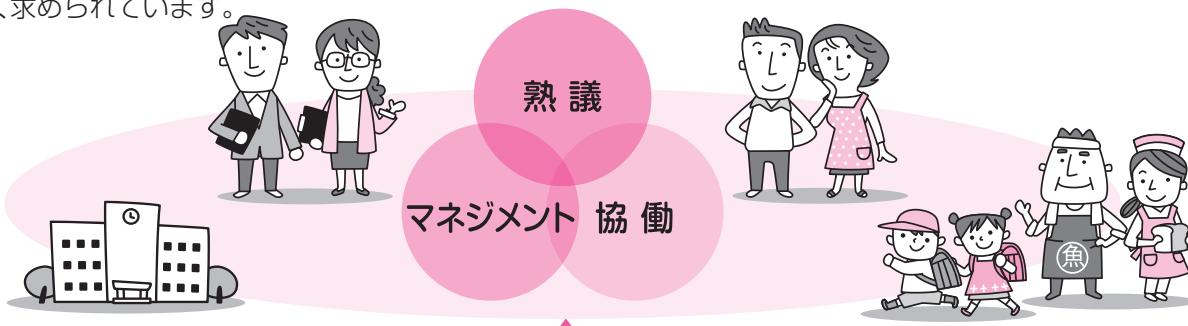
地域とともにある学校づくりを目指して

学校と地域の人々（保護者・地域住民等）が目標を共有し、一体となって地域の子どもたちをはぐくんでいくことは、子どもの豊かな育ちを確保するとともに、そこに関わる大人たちの成長も促し、ひいては地域の絆を強め、地域づくりの担い手を育てていくことにもつながります。

こうした地域とともにある学校づくりを進めていくために、

- ★学校と地域の人々が、みんなでよく考え、話し合っていくこと（熟議）
- ★同じ目標に向かって、一緒になって活動していくこと（協働）
- ★校長を中心に、人をつなぎ、学校の組織としての力を上手く引き出すこと（学校のマネジメント）

が強く求められています。

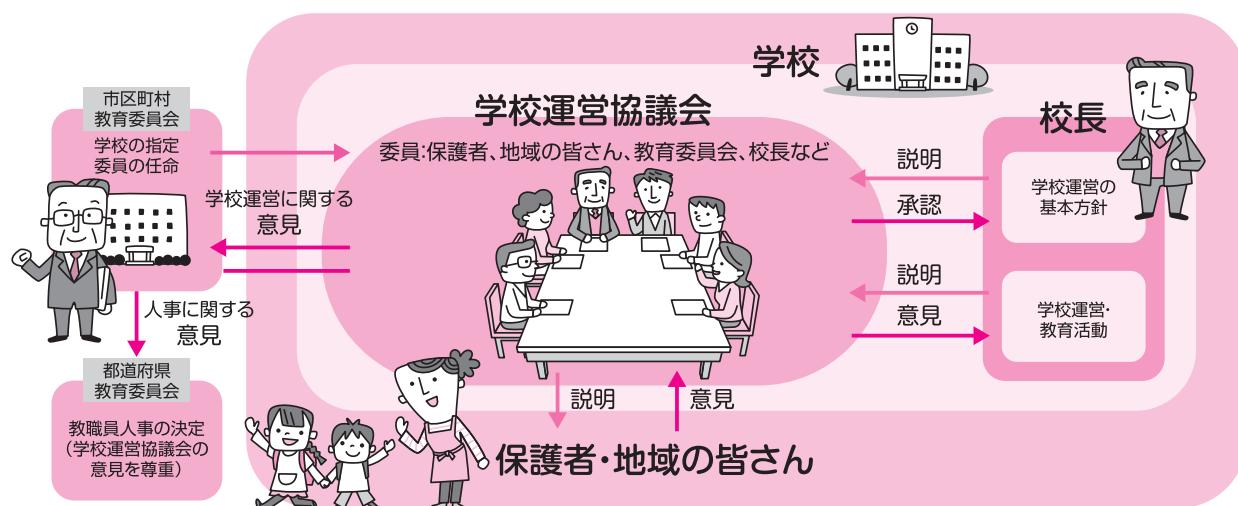


コミュニティ・スクールは、地域とともにある学校づくりを進める上で
有効なツールとして期待されています。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、地域の公立学校の運営に
あなたの声を生かす仕組みです。

※学校運営協議会を設置した学校を「コミュニティ・スクール」と言います。

コミュニティ・スクールのイメージ



Q&A コミュニティ・スクールって何？

Q1 どんな仕組みですか？



コミュニティ・スクールに指定された学校には「学校運営協議会」が設置され、教育委員会から任命された保護者や地域の皆さんなどが、一定の権限と責任をもって、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることを通じて、学校の様々な課題解決に参画していきます。

Q2 他の学校とどこが違いますか？



学校運営に当たって、保護者や地域の皆さんの参画が仕組みとして保障されていることが他の学校との違いです。学校と地域が力を合わせることによって、互いに信頼し合い、それぞれの立場で主体的に地域の子どもたちの成長を支えていく、そんな学校づくり、地域コミュニティづくりを進めていくことが、コミュニティ・スクールの一番のねらいです。

Q3 学校運営協議会はどのようなことができるのですか？



学校運営協議会の主な役割は3つあります。

- 校長の作成する学校運営の基本方針を承認します。
 - ・学校の重点目標や年間の学校行事計画などの基本方針について、校長の説明を受け承認
- 学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べられます。
 - ・「挨拶の指導に力を入れて欲しい」、「地域に協力を求めて欲しい」、「学校にエアコンを入れて欲しい」、「学校予算を増やして欲しい」などの意見
- 教職員の任用に関して教育委員会に意見が述べられます。
 - ・「若手の先生、体育が得意な先生が必要」、「A校長やB先生に次年度も残って欲しい」などの意見

Q&A コミュニティ・スクール推進委員会とは？

コミュニティ・スクール推進委員会の仕事は、今年度から2年間の研究・調査を行い、来年度中を目標に高森中校区・高森東中校区の学校運営協議会を設置することです。今年度は4回の推進委員会を開き、更に3回の研究発表会に参加する予定です。教職員・地域住民・保護者へのコミュニティ・スクールの説明会も計画しています。

高森中学校区第1回コミュニティ・スクール推進委員会



高森中学校区第1回コミュニティ・スクール推進委員会を6月13日に高森中学校で開催しました。構成メンバーは、有識者・保護者代表・地域代表・教職員・行政の13人です。初めての推進委員会で始めは緊張していましたが、会が進行していくにつれて和やかな雰囲気になってきました。また、委員長には山室宗敬さんが、副委員長には牛嶋津世志さんが選出されました。今後、コミュニティ・スクール推進委員を中心に検討を重ねていきます。